

情報セキュリティ監査の実践

NOMA ONLINE BUSINESS SEMINAR



配信期間

合計受講時間
約5時間（ワーク時間含）

申込期間

2026年 1/5(月) ~ 3/27(金)

2026年 3/24(火)まで

いつでもどこでも繰り返し受講可能！効率よく学べる！

■開催にあたって

情報通信技術の進歩は業務の生産性や利便性を向上させる一方で、企業や団体における情報セキュリティの確保が必要不可欠になっています。従来型のウィルス対策や不正アクセス対策だけではなく、サイバーセキュリティ対策も必要になっています。さらに、子会社などを含めた企業グループ全体の情報セキュリティの確保が常に求められるようになり、その実効性を点検・評価するための情報セキュリティ監査の重要性が増しています。

本セミナーでは、リスク図を活用し、自社でどのような情報セキュリティ監査を実施すればよいのか実践的に学んでいきます。また、クラウドサービス、AI、SNSなどの環境下における情報セキュリティ監査の進め方についても解説します。

■本セミナーのゴール

- ① 情報通信技術の進化に伴う新たなリスクを認識し、企業グループ全体で情報セキュリティを確保する必要性が理解できます。
- ② リスク図を活用して効果的な監査を実施する方法が習得できます。
- ③ クラウドサービス、AI、SNS、RPAなどの新技術における情報セキュリティ監査のポイントを理解し、具体的な対策方法を学ぶことができます。

資料はデータ提供

繰り返し視聴可能

倍速機能付き

講師に質問可能

対象

- 内部監査部門の方
- 情報システム部門の方
- 総務・経営企画部門の方

受講料

会員（1名）：35,200円（税込）

一般（1名）：42,900円（税込）

受講の流れ



お申込み

- ① 本会HPよりご希望の講座を検索
- ② または二次元バーコードを読み取ってお申込み



URLが届く

お申込み後、3営業日程度で視聴用URLが記載されたメールが届きます



ご受講

配信期間内にメール記載のURLからログインし、受講します

※ご質問は、配信期間中にサイト内で受け付けます



※本会申込ページ

受講画面イメージ



- ・スマートフォンでも受講可能です
 - ・拡大したい画面を選択して視聴できます（講師／資料／板書／全体のカメラ等）
 - ・受講画面から講師へ質問もできます
- 受講画面の様子は下記URLもしくはQRから確認できます
<https://youtu.be/5ZcOOEnmNHE>

- ・株式会社ファシオが運営するDeliveruサイトにて配信いたします。
- ・参加券と請求書はご連絡担当者様宛に郵送します。
- ・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。
- ・URL送付後のキャンセル料は100%を申し受けます。（視聴URL等を記載した案内メールは、お申込後3営業日程度で送信開始いたします。）

- ・視聴案内メールは、no-reply@deliveru.jp から送信いたします。
- ・カメラ・マイクは不要です。
- ・テキストは視聴ページからダウンロード可能です。
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいている方の閲覧等は固くお断りいたします。

プログラム

はじめに.

情報セキュリティ監査の必要性と求められる役割

I. 情報セキュリティ監査の難しさ

- ・新たな情報通信技術の導入と新しいリスクの出現
- ・監査対象の広範囲化、複雑化

II. リスク図によるアプローチ

- ・チェックリスト方式の限界
- ・リスク図を活用した監査の利点

III. 情報セキュリティに関わるリスク

- ・情報セキュリティの定義
- ・事例で見る情報セキュリティリスク
- ・リスク評価の方法

IV. 情報セキュリティ対策（コントロール）

- ・予防対策、発見対策、回復（復旧）対策
- ・物理的対策、技術的対策、管理的対策

V. 情報セキュリティ監査の進め方

- ・リスク評価の適切性
- ・情報セキュリティ対策の適切性
- ・リスク図を用いた監査手続書の作成

VI. テーマ別の情報セキュリティ監査

- ・アクセス管理（ID・パスワード管理、ログ管理）
- ・サイバー攻撃対策
- ・機器・媒体管理
- ・外部委託管理
- ・BCP/BCM
- ・クラウドサービス
- ・AI
- ・RPA

VII. 質疑応答

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただく場合がございます。

■講師著書：「情報セキュリティの基本」（日本実業出版社）を進呈します。
また当日教材としても使用します。

※書籍はお申込み確認後、別途郵送させていただきます

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

東洋大学工業技術研究所客員研究員（元）東洋大学総合情報学部教授

公認情報システム監査人/公認内部監査人

（元）東京ガス（株）監査部情報システム監査グループマネージャー

しまだ ゆうじ
島田 裕次 氏

【講師略歴】

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス（株）入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年～2022年東洋大学総合情報学部教授、2022年～現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師（科目：コンピュータ会計論）。博士（工学）、公認内部監査人（CIA）、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者（経済産業省）、公認情報システム監査人（CISA）、公認情報セキュリティマネージャー（CISM）

